

まえがき

本論文集は、北京日本学研究中心における、第2回修士学位審査通過論文の中から、優秀作を選んだものである。本センターは中国における日本学研究者を養成することを目的に、日中両国政府の合意に基づいてつくられた、独立した教育研究機関で、大学院修士課程と日本語研修コース、および、現代日本研究コースの三つからなる。このうち、大学院修士課程と日本語研修コースは北京外国語学院のキャンパス内に設けられ、現代日本研究コースは北京大学内に設けられている。本センターはすでに、第1回修士学位審査通過論文の優秀作を「日本学論叢Ⅰ(大学院碩士論文選集)」という形で公表しているが、本編はそれに続くものである。

本論文集に収録の論文は、いわゆる研究生班の課程である半年の訪日研究を含む二年の課程の中で執筆されたものである。学生諸君は、日本からの派遣教授および訪日研究時の指導教授の指導を受けて、日本語で修士論文を執筆し、1989年12月の論文答弁を経て、1991年1月に国务院学位委員会により学位が承認された。しかしながら、派遣教授の派遣期間等の関係から、その中で修士論文を外国語である日本語で書き上げるのは実に並大抵のことではない。掲載の論文はこれらの困難を十分克服して作成されたものである。

掲載に当たっては、日本語の表現等に関し日本人教官の校閲を経ているが、訂正はすべて、執筆者本人が行った。指導、選定、編集、校正に当たった諸先生に感謝申し上げますと共に、本論文集に対する大方のご批判、ご助言を得ることができれば幸いである。

1992年1月 編集委員会